

町民と議員との懇談会

～気軽に・和やかに・何でも聞いて！～



写真：2/10 千軒活性化センター

町民と議員との懇談会は、町民に対する説明責任を果たし、情報を共有するため、全町内会を対象に議員が3班に分かれ開催しております。

令和元年度は、2月3日から10日までの6日間、町内17会場で実施し、延べ101人が参加しました。

懇談会でいただいた意見の主なもの

●福島商業高校存続は？

- ・新聞で福島商業高校の来年度入学希望者が9人との情報を見たが、このままで大丈夫なのか。
- ・子供の将来を考えれば、地元高校だけでなく、函館や近隣町への進学者に対しても、幅広い支援をしても良いのでは。

●デマンドバスは？

- ・デマンドバスは高いという意見が多く、安くしてほしい。
- ・予約で時間が決められているデマンドバスではなく、フリーで町内を巡回するバスは考えられないか。

●人口減少は？

- ・第2青函トンネル工事は、人口減少に対する一発逆転の事業である。実現に向けた活動を続けてほしい。
- ・町内の結婚していない若者を対象に、出会いの場を作る活動をしてはどうか。

●産業振興は？

- ・陸上アワビの養殖は、どうなっているのか。長続きしてほしい。事業の進捗状況などを報告してほしい。
- ・助成対象となる危険木とはどういう木のことか。

今回いただいた意見を議会として総括し、「実施報告書」を3月4日に執行者側へ手交しました。

町民と議員との懇談会を継続実施して行くことが、議会活動の理解を深める機会にもなり、じかに町民に接することが重要であると思っておりますし、さらに、それぞれの議員活動に活かし、議会活動に連動させ、政策提言へと進展させる実践にも繋がります。

今回も、意見の内容から、実際に一般質問へ繋がられており（P 8～10参照）、今後とも町民の負託にこたえ活動を展開させ、豊かなまちづくりのための不断の努力を続けてまいります。